

2017 愛顔つなぐえひめ国体



第72回国民体育大会 君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え



TEAM FUKUOKA

NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュース 9月13日 会期前号 vol.2

総合成績8位以内入賞へ！
熱き戦いが始まった！

自然との戦い！ オープンウォーター競技！

9月12日(火)、松山市北条長浜海水浴場でオープンウォーター競技が実施された。オープンウォーター競技とは、海や川・湖といった自然の中で行われる長距離水泳競技で、水質、天候、潮汐等、自然条件の影響を大きく受ける競技である。

本競技には、男子 越川優太選手(福岡大学4年)が出場。試合前に「調子はバッチリです。」と、力強く語ってくれたものの、前日からの雨の影響により、競技開始が1時間遅れたことや、風の影響も重なり、コンディション調整に苦しんだ。結果は、1時間10分1秒5、34位でレースを終え、「今日は波と風が強くて思うように泳げなかった。来年もチャレンジしたい。」と、自然との戦いの難しさを実感していた。

女子では鹿島理子選手(福岡県立宗像高校1年)が、「地元の海で練習してきた成果を活かしたい。」と意気込みを語り出場した。本種目には少年・成年の区別がなく、全選手が参加する中、初出場の高校生は21位と健闘した。



<笑顔の越川選手>



<初出場の鹿島選手>



<競技の様子>



Team 福岡の現在の状況と今後の展望

9月12日終了時点での福岡県の順位は19位、これまで会期前競技で獲得した得点は26点となっている。

15日から始まる競泳競技には、オリンピックメダリストである坂井聖人選手、鈴木聡美選手が出演する。同じく15日から始まる飛込競技、ビーチバレーとあわせて、福岡県の目標である8以内入賞に向けて、勢いをつけてくれることが期待される。

また、ビーチバレーが開催される伊予市では、15日から雨の予報が出ている。オープンウォーター競技では、悪天候に苦しんだことから、屋外競技のビーチバレーの選手団には、コンディション調整に細心の注意を払い、良い成績を期待したい。

男女総合成績(天皇杯)9月12日終了時点			
順位	都道府県名	合計得点	前回順位
1位	長野	472	19位
2位	北海道	471	9位
3位	秋田	298	37位
4位	岩手	252	2位
5位	東京	249	1位
6位	神奈川	238	8位
7位	岐阜	213	10位
8位	青森	209	40位
9位	新潟	198	17位
9位	大阪	198	6位
11位	愛媛	190	7位
12位	埼玉	181	3位
12位	兵庫	181	11位
14位	富山	163	21位
15位	栃木	161	30位
16位	山梨	160	23位
17位	愛知	159	4位
18位	山形	157	26位
19位	福岡	156	13位
20位	群馬	140	25位

国体の情報については、大会ホームページ (<http://www.ehimekokutai2017.jp/>) より、ご覧ください。

※Facebook においても情報発信を行っています。「ふくおかスポネット」で検索してご覧ください。

【発信元】福岡県立スポーツ科学情報センター スポーツ推進課 企画情報係